

## 工学部 グローバル PBL 知能機械工学科×タイ KMITL 実施！

本学工学部は、グローバルな社会において活躍できる技術者を育成することを目指しています。その一環として、海外の協定校等の学生と一緒に、具体的な課題について、限られた時間の中でお互いの専門知識や技能を活用して主体的に解決する、グローバル PBL (global Project Based Learning, グローバル課題解決型学習) を一昨年から展開しています。今年度は 4 プログラムを用意し、夏休み期間を中心に、本学工学部の学生達がそれぞれ約 2 週間、海外の滞在先大学の学生達と一緒に、グローバル PBL に取り組んでいます。



KMITL Pitak Thumwarin IMSE 学部長、g PBL 参加の両大学の学生達、本学工学部知能機械工学科 加藤友規准教授

8 月 17 日 (土) ~ 25 日 (日)、工学部知能機械工学科は本学の海外協定校の一つであるタイ・キングモンクット工科大学ラカバン校 (KMITL) のミュージックサイエンスエンジニアリング学部 (IMSE) と工学部において、グローバル PBL を実施しました。本学からは知能機械工学科の学生 9 名と引率教員の加藤友規准教授が、KMITL からは学生約 10 名が参加し、3 種類のロボットと空気圧機器などを使用した課題解決型の共同ワークショップを行い、初日と最終日には本学学生らが英語でプレゼンテーションを行いました。

また、先方の教員 (KMITL 工学部 国際プログラム：ロボット & AI コース) からは、ドローンの飛行に関する講義を実施して頂き、実際にドローンを飛ばすプログラミングと飛行演習を、KMITL の学生達と一緒に体験しました。



アユタヤ日本人町跡の石碑前にて

さらに滞在中に、アユタヤの日本人町の跡地を訪問して歴史を学ぶ、という企画を KMITL の Office of International Affairs のご協力により実施しました。今から 400 年位前の最盛期には、2000 人前後の日本人がこの地に住んで日本人町を構成していたという説明に、参加したメンバーは興味津々の様子でした。



### 知能機械工学科 参加者

3 年：浦田芽依さん (中村学園女子高)・川島みなみさん (宮崎西高)  
4 年：城戸大地さん (長崎北高)・水元諒介さん (八幡南高)  
上村 武さん (熊本北高)・川上 晃さん (敬愛高)  
古賀耐人さん (九産大付属九州産業高)  
M1：田中智博さん (立花高)、M2：島崎皓平さん (甲南高)